

都市再生整備計画 事後評価シート
大門・大島地区

令和2年2月

富山県 射水市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県		市町村名	射水市		地区名	大門・大島地区			面積	643ha			
交付期間	平成26年度～平成30年度		事後評価実施時期	令和元年度		交付対象事業費	785百万円		国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(市道雄神町停車場線、市道北高木新町線、市道柳町大門本江線、市道大島北野鷲塚線 外1路線)、公園(大島中央公園、大島南部公園)、地域生活基盤施設(デジタル防災行政無線整備)											
		提案事業	事業活用調査(事業効果分析調査)											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路((仮)絵本館進入路)	事業名				削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		基幹事業	地域生活基盤施設(大島絵本館駐車場整備)					絵本館駐車場の代替施設が整備されたことにより、進入路の整備が不要となったため事業削除			影響なし			
		提案事業	-					-			-			
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(市道倉町停車場線)					市道倉町停車場線の記載漏れによる事業追加(2路線を1路線で計上していたため)			影響なし			
		提案事業	-					-			-			
交付期間の変更	当初	平成26年度～平成30年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-								
	変更	なし												
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	越中大門駅の乗降客数	人/年	285,195	H24	290,948	H30	-	389,800	-	あり	-	越中大門駅周辺の道路や公園の再整備を行ったことで駅へのアクセスの安全性や駅周辺の拠点性が高まったほか、「あいの風とやま鉄道」による鉄道利用者の意向に即したダイヤ編成等も影響して、近年、駅利用者が増加している。	令和2年7月
	指標2	地区内居住人口数	人	16,534	H24	16,534	H30	-	16,700	-	あり	-	新庁舎への統合移転整備とこれに隣接する大島中央公園の再整備を一体的に行ったことで、地区の拠点性や魅力が向上したほか、狭い道路の改善などで地区の安全性が高まったこともあわせて居住人口の増加に繋がった。	令和2年5月
	指標3	都市再生整備計画区域内のデジタル防災行政無線のカバー率	%	7	H25	100	H30	-	100	-	あり	-	デジタル防災行政無線の整備が進んだことで、地区内のカバー率は100%となり、地区住民が安心して暮らせるまちづくりが進んだ。	-
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4) 定性的な効果発現状況	大島中央公園に整備された屋外遊具(ふわふわドーム)や屋内遊具場(遊ぼ～館)が子どもたちの人気を集めており、雨天時や冬間でも、天候を気にせず遊ぶことができるようになるなど、当該地区における子育て環境の向上に大きく貢献している。													
5) 実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	計画変更の機会を捉えた各指標の現状値確認			都市再生整備計画に記載し、実施できた				-	交付期間中に指標値の変動を把握し、各事業の進み具合を踏まえて個々の事業の実施効果を確認していく。				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-					
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-					
	住民参加プロセス	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた				-					
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-						
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-						
持続的なまちづくり体制の構築	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた				-						
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-						
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-						

様式2 - 2 地区の概要

大門・大島地区(富山県射水市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
【大目標】 交流により心がふれあう、安全・安心で快適な居住環境を創出するまちづくり 目標 : 地区の交通拠点である越中大門駅周辺の利便性向上 目標 : 公共施設を活用した交流の促進 目標 : 地区住民が安心して暮らせるまちづくり	越中大門駅の乗降客数	人/年	285,195	H24	290,948	H30	389,800	R1
	地区内居住人口数	人	16,534	H24	16,534	H30	16,700	R1
	都市再生整備計画区域内のデジタル防災行政無線のカバー率	%	7	H25	100	H30	100	R1

市道倉町停車場線

基幹事業 (道路 側溝改修)
市道雄神町停車場線

基幹事業 (道路 側溝改修)
市道倉町停車場線

基幹事業 (公園 公園再整備)
大島南部公園

基幹事業 (地域生活基盤施設 地域防災施設)
デジタル防災行政無線整備

関連事業
都市計画道路駅前線整備事業

市道雄神町停車場線

大島南部公園

提案事業 (事業活用調査 事業効果分析調査) 事後評価

基幹事業 (道路 側溝改修)
市道北高木新町線

基幹事業 (公園 公園再整備)
大島中央公園

関連事業
新庁舎整備事業

基幹事業 (道路 交差点改良)
市道大島北野鷲塚線外1路線

関連事業
デジタル防災行政無線整備事業 (都市再生整備計画の区域外)

基幹事業 (道路 側溝改修)
市道柳町大門本江線

デジタル防災行政無線整備

凡例
 基幹事業
 提案事業
 関連事業

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 越中大門駅周辺の狭い道路の整備と大島南部公園の再整備により、駅周辺の安全性と拠点性が高まり、利便性が向上した。 市役所新庁舎と大島中央公園の一体整備により、地区の拠点性が高まり、市民の交流の場としての機能が向上した。 狭い道路の整備やデジタル防災行政無線の整備により、住民が安全、安心に暮らせる環境が整えられた。 現在進められている駅前広場と都市計画道路駅前線の整備を促進し、越中大門駅の利便性をさらに高めていく必要がある。 安全、安心な居住環境への改善に地区全体として取り組み、歩行者の安全性確保に努めていく必要がある。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の利便性改善に努めるとともに、公共交通利用の促進に努めていく。 公共空間を有効に活用し、市民交流の活性化に向けた活動展開を支援していく。 市民に有益な防災情報を的確に知らせるとともに、市民レベルの防災活動の輪を広げていく。 駅前広場と都市計画道路駅前線の整備を通じて、越中大門駅へのアクセス性、拠点性を高めていく。 通学路交通安全プログラムによる通学路の交通安全の確保に向けた取り組みを推進し、安全、安心な居住環境を整えていく。